



# オープンソースHPCソフトウェア普及部会 2020年度 活動報告 & 2021年度計画

---

---

部会長: 佐藤 三久 (理化学研究所)

副部会長: 中島研吾 (東京大学)、住元真司 (富士通)

- 部会長: 佐藤三久 (理化学研究所・筑波大学)
- 副部会長: 中島研吾 (東京大学)、住元真司 (富士通)
  - 部会員: オープンソースHPCソフトウェアとして普及活動を希望するソフトウェア開発者およびHPCソフトウェアに関心のある企業、スパコンセンター関係者および研究者。なお、当初はポストペタCRESTによるソフトウェアから始め、順次、提案のあるソフトウェアについて受付、普及活動を行う。
- 活動内容
  - 1) オープンソースHPCソフトウェア普及活動 (ポストペタCRESTにより開発されたソフトウェアを含む、講習会、ワークショップの開催等)
  - 2) ユーザーからの意見・フィードバックの集約
  - 3) 最新オープンソースHPCソフトウェアの動向の調査
- Web
  - <https://pccluster.github.io/>
  - <https://pccluster.github.io/HPC-OSS/>

## □ 当初計画内容

- 講習会・hackathonの開催: 2~3のソフトウェアを取り上げ、チュートリアル(必要ならばHackathon)と関連技術についての講演を含むミニワークショップを行う。関連技術についての講演は、できるだけ、企業からの講演を含めるようにする。以下、2020年度の予定:
  - 可視化ソフトウェア(小野さん@九州大学+理研R-CCS)
  - Gfarmとビックデータ技術(Gfarmコミュニティとの共催)
  - 大規模数値計算ライブラリ(塩谷さん@東洋大)
  - 7月のSWoPPでの企画が可能か、検討
- 情報発信
  - Githubに立ち上げたページを充実させる。講習会を開催する時の資料をupload

## □ これまでの活動報告

- 電力制御を可能とするスケジューラに関するミニワークショップ (2/28日予定) ⇒ COVID-19のため中止
- HPCオープンソースソフトウェア普及部会ワークショップ「HPCクラスタシステムにおける電力マネジメント最前線」 オンライン開催
  - 日時: 2020年9月4日(金曜日) 13:00~17:45
  - 実用アプリケーション部会との共催、東京大学情報基盤センター協賛
  - 登録者数: 120名
  - 出席者: 110名
  - 予想以上に参加者があった。オンラインのノウハウが必要。
- **残念ながら、他のテーマについては開催できず。**

## □ 課題

- 活動として講習会・ミニワークショップ等を開催
- 魅力的な活動のための枠組みの検討

## □ 活動予定

- ワークショップの開催: 2~3のソフトウェアを取り上げ、チュートリアル(必要ならばHackathon)と関連技術についての講演を含むミニワークショップを行う。関連技術についての講演は、できるだけ、企業からの講演を含めるようにする。以下、2021年度の候補:
  - 可視化ソフトウェア(小野さん@九州大学+理研R-CCS)
  - Gfarmとビッグデータ技術(Gfarmコミュニティとの共催)
  - 大規模数値計算ライブラリ(塩谷さん@東洋大)
- 定例のテーマとして、以下のワークショップを開催
  - 並列プログラミング環境の動向(XcalableMPを含む)
  - 並列システムソフトウェアについての動向(McKernelを含む)
- 情報発信
  - Githubに立ち上げたページを充実させる。講習会を開催する時の資料をupload

